

# 大型部品に対応

無電解ニッケルライン 第一テクノスが稼働

【山形】第一テクノス（山形県東根市、阿部政俊社長、0237・421836）は、産業機械向け大型部品に対応する無電解ニッケルメッキライン（写真）を稼働した。濾過装置などを工夫し、ざらつき（ノジュール）

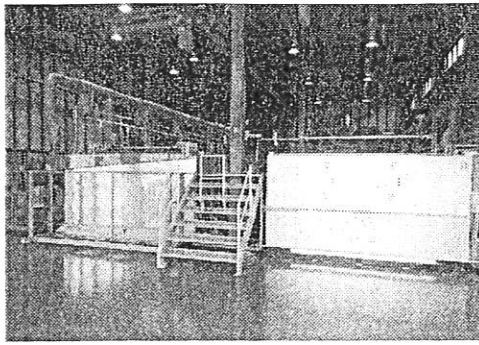
を発生させない工程を導入。無電解ニッケルメッキを厚付けできるようにした。10月をめぐりに第2工場内に小規模の無電解ニッケルライン（厚付け対応）も新設する予定。

総額約1億4000万円を投じ、本社工場敷地内に第2工場と新ラインを完成

した。新ラインは二つの処理槽で構成。長さ3400ミ、高さ1900ミ×幅500ミ、長さ3400ミ×高さ1400ミ×幅700ミ、

級の無電解ニッケルライン」としている。

近年、顧客の生産設備の大型化などを受け、既存設備では対応が難しいケースが増えていたため新ラインの導入を決めた。



で、阿部社長は「東北では最大